

## 「桜まつり」4月14日に 福島・富岡、8年ぶり復活へ

福島民友ニュース（2018年03月07日 10時38分）

「桜のトンネル」として知られる**富岡町夜の森地区の桜並木**の開花に合わせた「桜まつり」は4月14日、同町の富岡二中校庭を主会場に開かれる。15日は桜並木を歩行者天国とする。宮本皓一町長が6日の3月町議会町政報告で示した。

東日本大震災前まで恒例だったイベントの名称が8年ぶりに復活する。

具体的な内容について、実行委が検討している。まちづくり会社「とみおかプラス」は4月6～16日、桜並木をライトアップする計画だ。

町は2013（平成25）年4月、原発事故で全町避難した町民同士が絆を強めるため、広野町で「桜の集い」を開催。14年4月から「復興への集い」とし、帰還困難区域を除く避難指示が解除された昨年4月には「復興の集い」と改称した。